

県中央中核都市構想

いしおか 未来への挑戦

30年前、私は医師として石岡市民の命と向き合い始めました。医療法人の理事長として、この街で働き、老い、逝く人々の傍らに立ち続けてきました。

しかし現場で聞こえてきたのは、「介護のために仕事を辞めた」「バスがなくなって病院に行けない」「石岡は何も変わらない」という声でした。

その声の裏に、この街での未来を明るく描けなくなっている現実を感じ、強い危機感を覚えました。

では、どうしたら、もっと前向きな街になれるのか。—それは、市民の声を聴き、決め、動かすことだと、私は考えます。

石岡には、歴史も自然も祭りも食も、人もある。その力は、まだ眠っています。

医療法人の病院長を辞し、この街に全力を尽くします。

30年間向き合ってきた石岡の現実を、次の世代へ渡すべき誇れる街に変える。

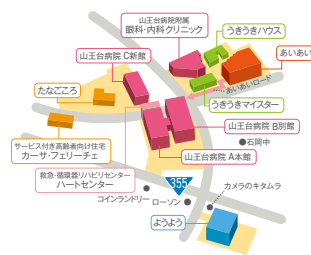
—その旗振り役を、どうか私に務めさせてください。

幕内幹男

守り抜いてきた、石岡の医療

山王台メディカルケアタウン構想を実現

子供から老人の医療と介護まで全人的医療を、急性期医療と介護・福祉分野との融合するメディカルケアタウン構想を掲げる。切れ目のない診療科の拡充に努め、介護、福祉施設を設立し構想を実現。今なお少子高齢化時代への変革に模索を続けている。



石岡地域に必要な 120床の病床を残して地域医療を支える

政策で新たな病院をこれ以上創れません。石岡市も同様で、石岡市医師会病院の閉院で120床損失の危機に対し、幕内会として、その病床を継承し地域医療を支える。

プロフィール

- 1957年 12月 石岡市生まれ
- 1970年 3月 石岡市立石岡小学校卒業
- 1976年 3月 茨城県立土浦第一高等学校卒業
- 1982年 3月 昭和大学医学部卒業昭和大学外科講師
- 1996年~ 医療法人幕内会 理事長・山王台病院院長
- 2022年 2月 石岡共立病院開院
医学博士 昭和医科大学客員教授

幕内みきおの活動はSNSでも発信中！

LINE@ @291lgagr

Facebook @makuuchi.koenkai

X (旧Twitter) @mikiio_makuuchi

Instagram @mikiio.makuuchi

幕内みきお後援会

〒315-0037 茨城県石岡市東石岡5-1-28

Tel.070-3050-4591
mikiio.makuuchi@gmail.com

討議
資料

県中央中核都市構想



医師
大学客員
教授

幕内 みきお

県中央中核都市構想 近隣市との広域連携

1年以内に近隣行政や市長と会談を行い、合併の可能性を含めた広域連携の対話を始めます。

財政基盤の
強化

職員・組織の
効率化

国への
交渉力向上

他にも地域資源を活用

茨城空港の共同活用

現在は小美玉市の空港を石岡市が活用しにくい構造。合併で一体活用を可能にします

霞ヶ浦の一体管理

両市にまたがる霞ヶ浦の観光・水質保全を一体で進めていきます

企業誘致の強化

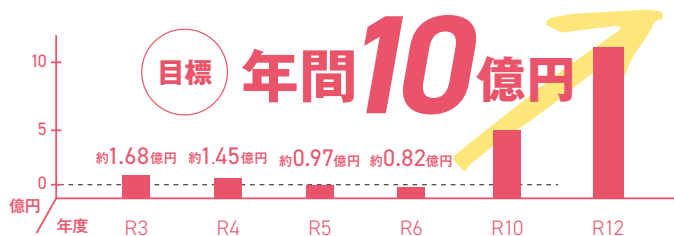
常磐道スマートIC+空港の両方を持つ自治体としてトップセールスで売り込みます



税外収入の確保
ふるさと納税

R5年度 (境町) 99億円 (石岡市) 9,713万円

同じ茨城県内、境町のふるさと納税は年間約100億円。人口は石岡市の方が3倍多い。これは石岡の魅力の問題ではなく、行政の戦略の問題です。



境町の好事例を参考に、弓豚・八郷フルーツ・地酒の返礼品戦略を強化し、現状約1億円のふるさと納税収入を4年で10億円にします。増収分は子育て支援や給食無償化に充てます。

県中央中核都市構想

50年後を見据えて

産業・農業・観光

恋瀬橋周辺に実現「道の駅」

八郷地区などの観光資源・農産物ブランド化
6次産業化の拠点として設計

早期に事業化を決めます。直売・加工・体験を一体化した道の駅で、農家が安定して稼げる販路をつくれます。弓豚・八郷フルーツ・地酒——石岡の食を、石岡が売り切る場所をつくれます。



石岡駅前の再開発 駅前には、まちの顔

民間テナント・地元団体・マルシェ・文化事業——何を入れ、誰が使い、どう賑わいをつくるか。早期に方針を示します。駅前への民間誘致、空き店舗のチャレンジショップ化、駐車場の拡充も合わせて進め、「石岡に来たい」と思われる駅前をつくります。



地域活性化

高浜駅周辺の開発構想

高浜駅の高架化・リノベーション
高浜・三村・井関・石川の開発構想

高浜駅の高架化・リノベーションの実現に向けてJR・国・県に正面から働きかけます。菜園付き分譲住宅の誘致、水耕栽培・高収益養鶏など新しい農業モデルの推進で、南のエリアにも、本気で動きます。

